授業科目 老年看護学概論	専任教員名	単位数 1	時間数 30	履修年次 ・前 / 後 1年次/ 前期
講義のねらい	1 老年期にある対象を身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から理解できる。 2 老年期の対象を取り巻く社会の保健・医療・福祉における看護の役割を理解できる。			
授業形態	講義・演習			
講義内容	1 老年期の理解 1)ライフサイクルからの老年期の理解 2)加齢に伴う変化の特徴 3)加齢に伴う身体的機能の変化 4)加齢に伴う精神的機能の変化 5)加齢に伴う社会的機能の変化 〈演習〉 高齢者疑似体験 6)老年期の発達と成熟 7)高齢者の多様性 8)高齢者にとっての健康 (課題) ・祖父母のライフヒストリーの作成 2 老年期をとりまく社会 1)人口学的指標 2)健康指標 3)老年期の生活の視点 4)高齢者の権利擁護 〈グループワーク〉 高齢者虐待防止の定義から高齢者における虐待について 5)高齢社会における保健医療福祉の動向・変遷 3 老年看護の目的 1) 老年看護のなりたち			
教科書	系統看護学講座 専門分野 老年看護学 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論 (医学書院)			
参考文献	1 ナーシンググラフィカ 老年看護学1 高齢者の健康と障害 (メディカ出版) 3 必要に応じて資料を配付する。 4 必要に応じて DVD を視聴する。			
評価方法	終講試験 100 点			
備考欄	解剖生理学、疾病治療論、成人看護学概論を受講しておくこと。 教員とのコンタクトは授業終了講時に案内する。			